

観光の視点で見た都市間比較と観光振興策に関する研究

～福岡市と仙台市を対象として～

福岡大学工学部社会デザイン工学科 辰巳 浩, 堤 香代子, 梅崎 慎也

研究の背景と目的

福岡市は、近年「アジアの玄関口」として、アジア各地から多くの観光客が訪れ、観光の重要性が高まっている。

本研究は福岡市と他の都市を観光の視点で比較し、市の問題点・改善点を抽出し、福岡市の今後の課題を見つけることを目的とする。

福岡市

福岡県の県庁所在地であり、政令指定都市に指定されている。黒田藩の城下町として古くからアジアの貿易の拠点として栄えてきた商人の町・博多からなる。人口は年々増加し、現在は140万人を超える九州最大の都市である。歴史、祭り、グルメ等の観光資源を楽しめ、特に、商業はキャナルシティ博多やホークスタウン、マリノアシティ福岡など施設が豊富にそろっている。



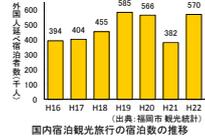
福岡市の風景（出典：福岡市役所）

仙台市

宮城県庁所在地であり、政令指定都市に指定されている。伊達藩の城下町として開かれ、「東北地方における経済、行政の中核都市」として発展し、「仙台」と呼ばれる自然環境や、「学都」と呼ばれる高度な研究開発機関が存在している。歴史、祭り、グルメ等の観光資源を楽しめ、特に、伊達家ゆかりの文化や、緑豊かな秋保・作並といった有名な温泉などの観光施設が豊富にそろっている。



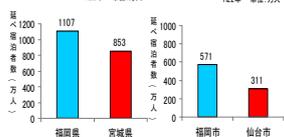
仙台市の風景（出典：仙台市役所）



観光統計データの比較・分析

延べ宿泊者数（H22年）

- 福岡県は1,175万人で、宮城県853万人の約1.4倍多い。
- 福岡市は571万人で、仙台市310万人の約2倍多い。



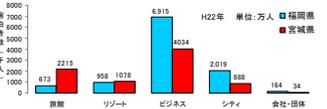
宿泊目的割合別宿泊者（H22年）

- 宮城県は観光目的の50%以上と観光目的50%未満の宿泊施設の宿泊者数に大きな差が見られない。
- 福岡県は観光目的50%未満の宿泊施設の宿泊者数が3.7倍多い。



宿泊タイプ別宿泊者数（H22年）

- 福岡県・宮城県ともビジネスホテルでの宿泊が多く、全宿泊者の約50%を占めている。
- その他の宿泊先として、福岡県はシティホテル、宮城県は旅館が多い。



統計データの比較より福岡市は宿泊者数が多いが、観光目的ではなくビジネス目的が多い。

観光資源の比較・分析

観光資源の比較をJTBパブリッシング社出版の旅行ガイドブック「楽楽」をもとに行った。

観光施設数

- 施設数で比較すると、福岡市は57で、仙台市28であり福岡市が2倍も多い。
- 福岡市は「買い物」の商業施設、仙台市は「文化」の文化・歴史などに関連した施設が中心となる観光資源である。
- 福岡市は「文化」の施設数が仙台市とほぼ同数である。



観光施設の比較

両市の人気の高い観光施設を取り上げ、それと類似した観光施設の有無と評価結果を表1に示す。

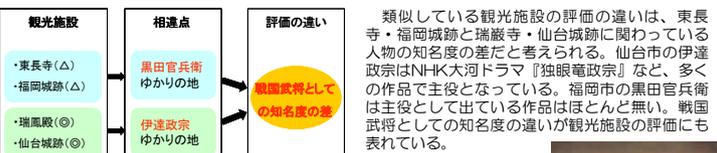
表1 観光施設の比較一覧

福岡市	仙台市	施設の類似点	モデルルート		商業での取り上げ方		観光施設の評価	
			福岡	仙台	福岡	仙台	福岡	仙台
キャナルシティ博多	-	-	○	-	○	-	○	-
東長寺	瑞鳳殿	福岡・仙台藩の墓所	×	○	○	△	○	△
福岡城跡	仙台城跡(青葉城址)	福岡・仙台藩主の城跡で、国の史跡に指定されている	×	○	△	○	○	△
-	定禅寺遺址	-	-	○	-	○	-	○

評価方法

- ①モデルルートがある場合に○、ない場合には×とする。
- ②「楽楽」での取り上げ方が大きい場合は○、普通の場合は△、小さい場合は×とする。
- ③観光施設の評価(①・②)は、×(××)、△(×△と○×)、○(×○と○△)、◎(○◎)とする。

類似点の分析



名前	主役で登場するドラマ・映画等
伊達政宗	『伊達政宗』(1912年) 『伊達政宗』(1915年) 『伊達政宗』(1919年) 『独眼龍政宗』(1942年) 『独眼龍政宗』(1959年) 『独眼龍政宗』(1987年) 『独眼龍の野望 伊達政宗』(1993年) 『愛と野望の独眼龍 伊達政宗』(1995年)
黒田官兵衛	『戦国疾風伝 二人の軍師 秀吉に天下を獲らせた男たち』(2011年1月)

観光資源の比較より福岡市の観光施設は、文化の観光施設数は仙台市に劣っていないが、知名度では大きな差がある。

観光カリスマ

観光カリスマの存在は自治体の観光振興にとって重要である。市ベースでは、福岡市と仙台市の両市ともに観光カリスマは選定されていない。県ベースでは、福岡県は選定されていないが、宮城県には観光カリスマが1人選定されている。ほとんどの都道府県で観光カリスマが選定されている中で、九州の中心である福岡県と福岡市にはない。観光カリスマのように観光振興の核となる人物の育成は、福岡市と福岡市近郊の観光における重要な課題の一つである。

福岡県	宮城県
選定されている人物がいない	渋谷 文枝 (宮城県 加美町)

観光カリスマのように観光振興の核となる人物の育成は、福岡市の観光における重要な課題の一つである。

福岡市と仙台市近郊の観光資源の比較・分析

観光は主要な都市を拠点に近隣の観光スポットに向かうことが多いことから、都市近郊の観光スポットは観光において重要な要素の一つである。観光資源の比較をJTBパブリッシング社出版の旅行ガイドブック「楽楽」をもとに行った。

観光施設数

- 施設数で比較すると、福岡市近郊は122で、仙台市近郊127であり、福岡市近郊が少ない。
- 福岡市近郊と仙台市近郊ともに「文化」の分類の文化・歴史などに関連した施設が中心となる観光資源である。



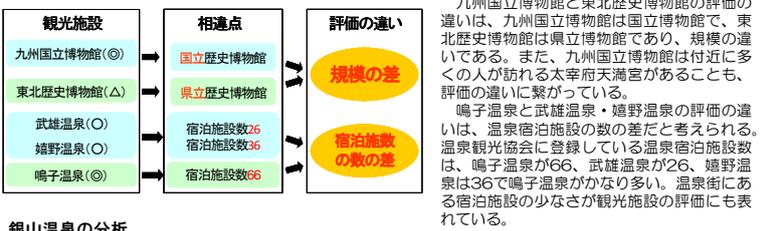
観光施設の比較

両市の人気の高い観光施設を取り上げ、それと類似した観光施設の有無と評価結果を表2に示す。

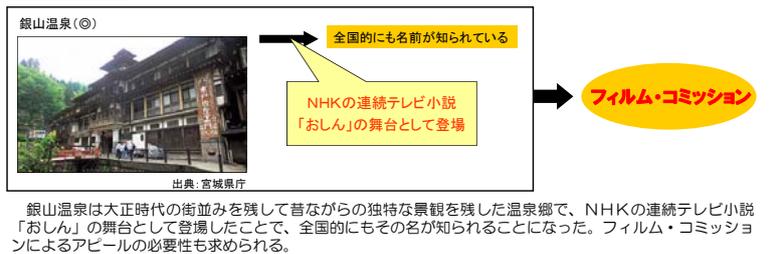
表2 近郊の観光施設の比較一覧

福岡市近郊	仙台市近郊	類似点	モデルルート		商業での取り上げ方		観光施設の評価	
			福岡	仙台	福岡	仙台	福岡	仙台
太宰府天満宮	-	-	○	-	○	-	○	-
九州国立博物館	東北歴史博物館	地方を代表する歴史博物館	○	×	○	△	○	△
唐津城	-	-	○	×	○	△	○	△
唐門海峽	-	-	○	-	○	-	○	-
虹の松原	-	-	○	-	○	-	○	-
呼子の朝市	-	-	○	-	○	-	○	-
川下り	-	-	○	-	○	-	○	-
観世音寺	瑞巖寺	黒田・伊達家によって復興	×	○	△	○	△	◎
-	中尊寺	-	-	○	-	-	○	◎
-	毛越寺	-	-	○	-	-	○	◎
-	山寺(宝珠山立石寺)	-	-	○	-	-	○	◎
-	松島	-	-	○	-	-	○	◎
-	旧観音自在院宿	-	-	○	-	-	○	◎
武雄温泉	-	-	×	○	-	-	○	◎
嬉野温泉	鳴子温泉	1000年以上続く温泉	×	○	○	○	○	◎
-	銀山温泉	-	×	○	○	○	○	◎

近郊都市の類似点の分析



銀山温泉の分析



近郊の観光資源の比較より福岡市近郊の観光施設は、文化の観光施設数では仙台市に劣っていないが、PR方法としてフィルム・コミッションの必要性が分かった。

福岡市の今後の課題

ビジネス以外の目的を持った観光客を誘致する。

その方法として

- ①福岡市の文化・歴史についてのPRを行う(フィルム・コミッションなど)。
- ②観光振興の核となる人物を育てる。

